かんがい排水事業（長寿命化対策）

男沼排水機場２期地区の概要

（令和5年４月作成）

1　事業の目的

本地区の排水機場及び排水路は、昭和48～55年にかけて築造され熊谷市によって管理されており、地域の排水施設として重要な役割を果たしてる。

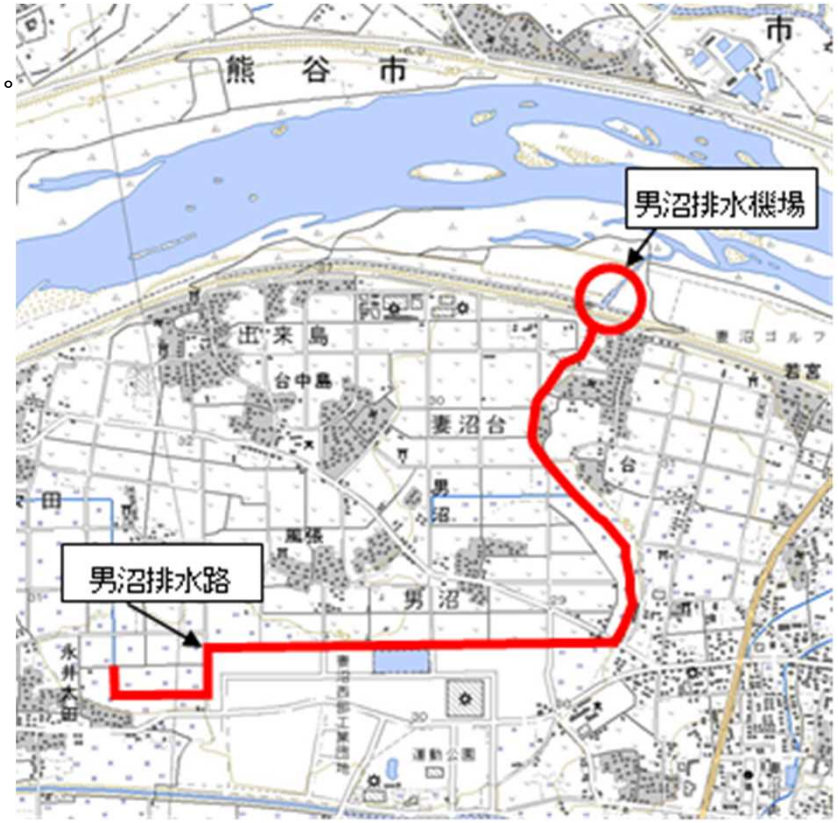
これまで、機場については平成24～27年にかけて「男沼排水機場地区」として、ポンプ設備や制水ゲートの部品交換等の長寿命化対策を実施し、施設の延命化を図ってきたところである。

しかし、近年では前回対策時に継続使用とした施設でも劣化が進行している状態であり、特に2号原動機や除塵設備で動作不良が見受けられる。

このため、本施設の故障によっては地域に多大な被害をもたらす恐れがあることから、早急な保全対策工事を行い長寿命化を図る。

2　事業の概要

（１）事 業 名　かんがい排水事業（長寿命化対策）
（国事業名：農山漁村地域整備交付金
水利施設等整備事業　基幹水利施設保全型）
（２）受益面積　258.8ha（田 70.0ha、畑 188.8ha）
（３）事業期間　令和５年度～令和８年度
（４）総事業費　５９７,９００千円（事務費除く）
（５）負担区分　国５０%、県２５%、市２５%
（６）総事業量　排水機場１箇所、排水路L=3.6km
（７）対策内容
排水機場：ポンプ・電気設備補修、除塵機更新、土木施設補修
排水路　：流入工補修　17か所
（８）関係市町村
市　町　村：熊谷市（施設管理者）、深谷市



3　事業の実施状況

年　　度	事業量	事業費(千円)	進捗率
令 和 5 年 度	現地測量、実施設計	30,900	5％
令 和 6 年 度	ポンプ設備補修、流入工補修	233,000	―
令和７年度以降	ポンプ・除塵設備補修、流入工補修	334,000	―


2号原動機


除塵機